

コウノトリの野生復帰事業を活かした地域づくりフォーラムを開催しました

平成25年12月15日（日）、県立但馬長寿の郷に於いて、標記のフォーラムを開催しました。まず始めに多様な地域資源の理解という観点から、ジオ（地球科学）、エコ（生態学）、ソシオ（人文社会科学）の3つの資源についての基調講演がありました。次に豊岡、養父、朝来、それぞれの地域において様々な地域づくりの実践をされている方から事例報告をしていただきました。最後に、事例報告をしていただいた方々等をパネリストとしてのパネルディスカッション及び参加者との意見交換を行いました。定員をはるかに上回る約180名の参加者があり、盛況のうちに終了しました。



鶴見カフェ のお知らせ

当園の研究員等とコウノトリについて気軽に話しあう鶴見カフェを、毎月第3日曜日の午後4時から豊岡市中央町のサンストークアベニュー内「なごみ茶屋」（兵庫県豊岡市中央町3-37）で行っています。お気軽にご参加ください。飲物・お菓子代500円程度が必要です。（詳しい内容等は当園のホームページ内お知らせ欄をご覧いただくか、下記までお問い合わせください。）

平成25年度 定例観察会「ガイドウォーク」のご案内

毎月第3土曜日の午後1時30分から、ガイドウォークを行っています。

園内を歩きながら、生き物にやさしい施設の工夫や環境（コウノトリ育む農法）などの案内、園内の生き物観察、コウノトリの話等をしていきます。午後1時15分から正門前の掲示板横で受付けています。歩きやすい服装でお越しください。

コウノトリの個体数

(H25.12.31現在)

1 飼育コウノトリの個体数

区分	オス	メス	計
県立コウノトリの郷公園	27	32	59
附属飼育施設コウノトリ保護増殖センター	16	14	30
養父市八鹿町伊佐地区放鳥拠点	1	1	2
朝来市山東町三保地区放鳥拠点	1	1	2
計	45	48	93

2 野外にいるコウノトリの個体数

区分	オス	メス	計
放鳥コウノトリ	9	10	19
野外繁殖により増えたコウノトリ	20	33	53
野生個体		1	1
計	29	44	73

 コウノトリ通信に関するご質問・ご意見等がありましたら下記までEメール又は電話等でご連絡ください。

問い合わせ先
兵庫県立コウノトリの郷公園
〒668-0814 豊岡市祥雲寺字ニケ谷128番地
TEL: 0796-23-5666
FAX: 0796-23-6538

E-mail : kounotori@stork.u-hyogo.ac.jp
ホームページ : <http://www.stork.u-hyogo.ac.jp>
開園時間 : 9:00 ~ 17:00
休園日 : 毎週月曜日（休日に当たるときはその翌日）・12月28日~1月4日

コウノトリ通信

（題字：山岸哲園長）



兵庫県立コウノトリの郷公園

平成26(2014)年 1月 1日発行

No.11

冬の楽しみを支える山陰海岸ジオパークのジオ

ひょうごけんりつ さとうえん かんきょう けんきゅうぶ けんきゅういん まつばら のりたか
兵庫県立コウノトリの郷公園 ジオ環境研究部 研究員 松原 典孝

ことし ほんかく てき ふゆ さむ ひ づ か げんき おお
今年も本格的な冬がやってきました。寒い日が続きますが、コウノトリたちは変わらず元気に大
ぞら ま 空を舞っています。私たちも寒さに負けず、ウインターフィールドなどで思いっきり冬を楽し
わたし ま う みたい です。冬のスポーツと言つてまず思い浮かべるのが、スキーやスノーボード。山陰海岸ジオパー
くにも神鍋高原や鉢伏、小代などを中心に数多くのスキー場があります。実は、これら但馬のスキー
かんなんべ こうげん はちぶせ おじろ ちゅうしん かずおお じょう じつ たじま
場の多くは地形・地質の特徴から大きく2つに分類することができます。

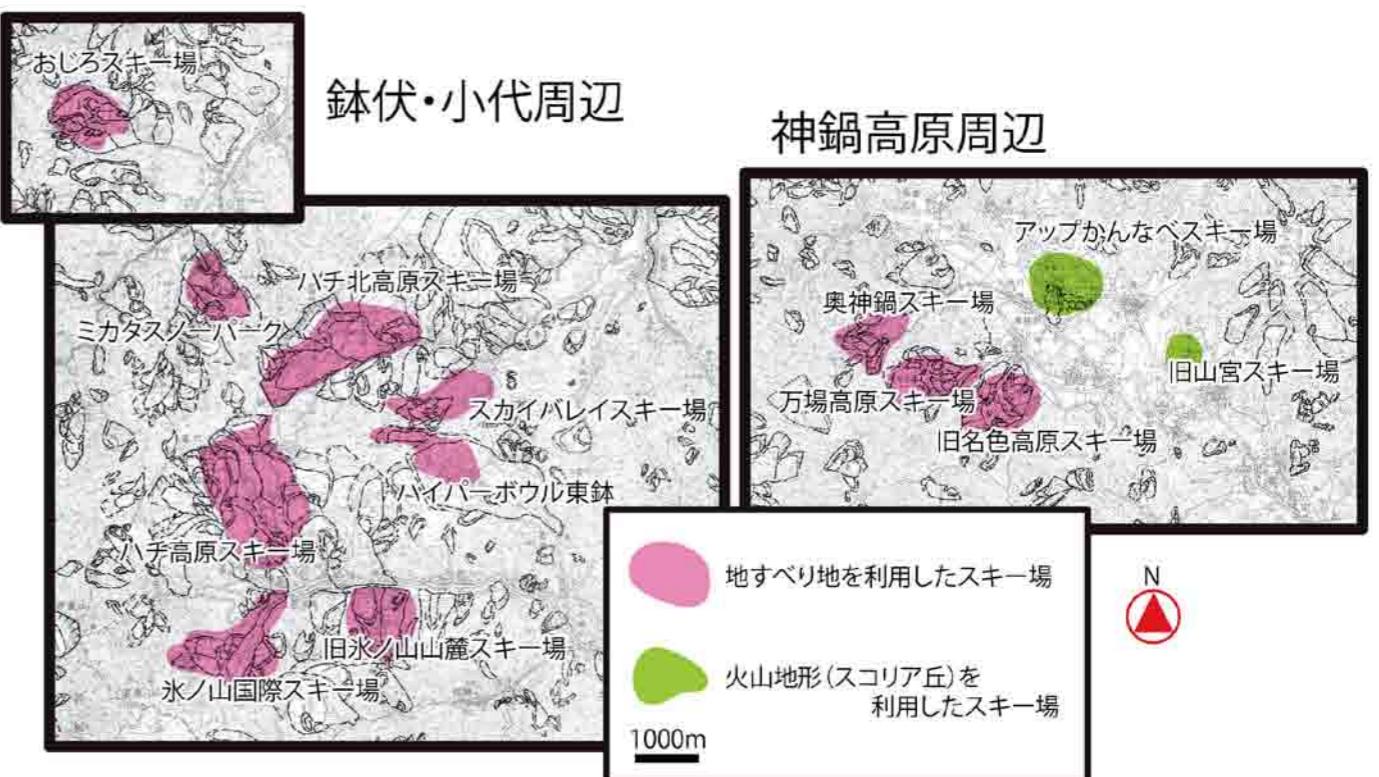


図1 鉢伏・小代周辺および神鍋高原周辺におけるスキー場の分布
((独)防災科学技術研究所、2005、地すべり地形分布図 第21集「宮津・鳥取」より「香住」「村岡」図幅を使用)

図1は、鉢伏・小代周辺および神鍋高原周辺におけるスキー場の分布です。鉢伏や小代、神鍋高
原周辺のスキー場の多くは、地すべり地形の分布地域に立地しています。一体なぜ地すべり地にス
キー場があるのでしょうか。

スキーをするには斜面が必要ですが、斜面が急だと上級者でないと滑ることができません。但馬
の山間部は急な斜面が多く、一般的のスキーヤーが滑走を楽しめるまとまった緩斜面があまりありま
せん。そこで、スキー場に選ばれたのが地すべりでできた緩斜面です。地すべりにより滑り落ちた
ところは斜面が緩やかになります（図2）。この比較的広い緩斜面を但馬のスキー場の多くは利用



写真1 地すべり地を利用したスキーチャンプの例
(ハチ高原スキー場)



写真2 地すべり地の緩斜面を利用した耕作地。
円柱のものは地すべり発生を抑える集水井。



写真3 “スコリア丘” 神鍋山

しています（写真1）。地すべり地の上部には急な崖（滑落崖）（図2）ができます。ハチ高原スキー場やハチ北スキー場ではこのような急な斜面を上級者コースに利用しています（写真1）。山が陥しく平らな土地が少ない山陰海岸ジオパーク周辺では、地すべりによる緩斜面を棚田や居住地、牛の放牧地など

にも利用しています（写真2）。現在、地すべり地のほとんどは、再び動くことがないよう高度な土木技術により固定・管理されています（写真2）。なぜ但馬の山間部に地すべり地が多いかはまた別の機会に紹介したいと思います。

さて、スキー場のうち、神鍋山のスキー場は地すべり地を利用していません。それはなぜでしょうか？ 実は、神鍋山は、火山噴出物の一種であるスコリアが噴火口の周りに降り積もってできた火山“スコリア丘”なのです（図3）。スコリア丘の斜面は30度前後で一定なので、スキーに向くちょうど良い斜面がたくさんできます（写真3）。

このように、山陰海岸ジオパーク周辺にはスキー場を作るのに



写真3 神鍋山のスキー場
(神鍋ハイランドホテル中島 丈裕氏提供)

適した場所がたくさんあることがわかりましたが、もうひとつ重要な要素が“雪”です。山陰海岸ジオパーク周辺は、前面にある日本海のおかげで大量の雪が降ります（図4）。この雪おかげで冬のスポーツを楽しめるのです。

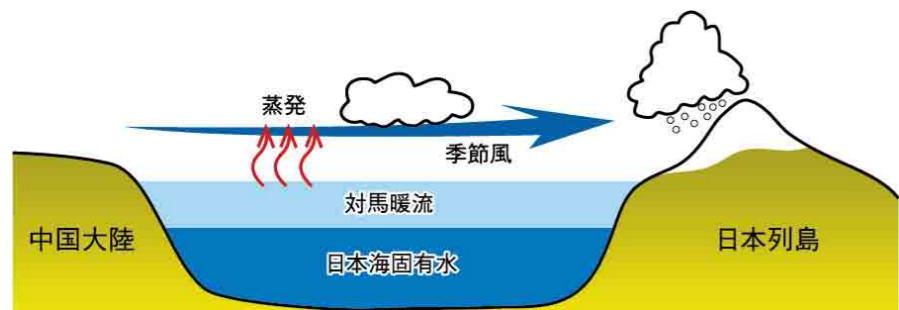


図4 日本海がもたらす降雪。冬の季節風で西から東に移動する空気は暖かい日本海から大量の水分を吸収し、やがて中国山地にぶつかり日本海側に雪を降らせる。

最近では、スキーやスノーボードだけでなく、スノーシューウォークなど様々な冬のスポーツを楽しめるようになりました。皆さんもせっかくの冬の恵みを満喫しに、野外に出てみてはいかがですか？

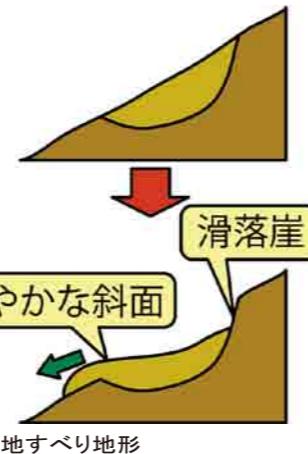


図2 地すべり地形

逃出しているコウノトリ情報 (平成25年11~12月に確認した飛来場所)

J0009	(2008年生れ、メス)	兵庫県赤穂郡、兵庫県たつの市
J0013	(2009年生れ、メス)	兵庫県赤穂郡、兵庫県たつの市
J0022	(2010年生れ、メス)	鹿児島県南さつま市
J0041	(2011年生れ、メス)	長野県上田市
J0044	(2011年生れ、オス)	山口県長門市、広島県福山市
J0047	(2012年生れ、メス)	山口県長門市、島根県浜田市
J0048	(2012年生れ、オス)	香川県丸亀市、香川県善通寺市
J0049	(2012年生れ、メス)	鳥取県倉吉市、山口県長門市、長崎県対馬市
J0051	(2012年生れ、メス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県長門市
J0052	(2012年生れ、オス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県下関市、福岡県福岡市和歌山県和歌山市
J0057	(2012年生れ、オス)	高知県幡多郡、鹿児島県南さつま市、鹿児島県いちき串木野市、長崎県壱岐市
J0062	(2013年生れ、オス)	山口県長門市、長崎県対馬市、大分県佐伯市
J0064	(2013年生れ、メス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県下関市、福岡県福岡市
J0065	(2013年生れ、オス)	兵庫県丹波市、鹿児島県大島郡
J0066	(2013年生れ、オス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県下関市、福岡県福岡市、鹿児島県大島郡、鹿児島県奄美市
J0067	(2013年生れ、オス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県下関市、福岡県福岡市、鹿児島県南さつま市、熊本県湯前町、愛媛県大洲市、京都府宇治市、三重県多気郡、滋賀県東近江市
J0068	(2013年生れ、オス)	香川県丸亀市、香川県善通寺市
J0070	(2013年生れ、メス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県山口市、鹿児島県肝属郡
J0072	(2013年生れ、メス)	鹿児島県南さつま市、熊本県湯前町、愛媛県大洲市、京都府宇治市、三重県多気郡、滋賀県東近江市
J0073	(2013年生れ、メス)	香川県丸亀市、香川県善通寺市
J0074	(2013年生れ、オス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、山口県山口市、鹿児島県肝属郡
J0075	(2013年生れ、オス)	静岡県賀茂郡、静岡県藤枝市、滋賀県大津市、兵庫県神崎郡、岡山県苦田郡、山口県下関市
J0081	(2013年生れ、メス)	岡山県岡山市、岡山県総社市、兵庫県丹波市
J0480	(2013年生れ、メス)	山口県長門市、長崎県対馬市、宮崎県宮崎市
J0481	(2013年生れ、オス)	山口県長門市、長崎県対馬市



J0066 写真提供
鹿児島県大島郡
高氏 (12月26日撮影)



(左) J0480 (右) J0064
写真提供
長崎県対馬市
貞光氏 (12月13日撮影)

郷公園で確認したいきもの (11月1日~12月31日)

[貝類]	クサギカメミ カワニナ マルタニシ	カワセミ カワラヒワ クルマバッタモドキ コハネイナゴ シオカラトンボ ショウリョウバッタ トノサマバッタ	ツキノワグマ(食痕) ニホンイソジン(土耕跡) ニホンジンカ
[昆蟲類]	コガネケモ(幼体) コミグモ ショロウグモ シロカネイソウロウグモ	コハネイナゴ シオカラトンボ ショウリョウバッタ トノサマバッタ	[植物 / 主に開花中のもの] 《草本》 イヌタデ キツネノマコ
[甲殻類]	スジエビ ミナミスマエビ	スッポン ニホンイシガメ ニホンカナヘビ ニホントカゲ ヤマカガシ	ススキ ダンドホロキク ハダカホオズキ(実) ヒメジョオン ベニバナホロキク ヤノネグサ
[魚類]	キタノメタカ	ヒヨドリ アオサギ イソヒドリ オシドリ オナガガモ カツブリ カルガモ キアシナガハチ	[木本] カマスミ(実) カキノキ(実) コブシ(実) ソヨゴ(実) マムシグサの仲間(実)
[昆虫類]	アキアカネ エンマコロキ オオカマキリ オンブバッタ	マガモ モス ヤマガラ	
[哺乳類]	イタチの仲間(糞)		



イヌタデ



マムシグサの仲間 (実)



ガマズミ (実)



オオカマキリの卵